

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月23日

上場会社名 カゴメ株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 2811 URL <http://www.kagome.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西 秀訓

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報IR部長 (氏名) 長井 進

TEL 03-5623-8501

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	45,197	△7.0	2,802	86.2	3,129	86.0	1,948	181.0
21年3月期第1四半期	48,620	—	1,504	—	1,682	—	693	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	19.59	—
21年3月期第1四半期	6.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	153,904	88,518	56.5	874.64
21年3月期	140,938	87,707	61.1	866.10

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 87,000百万円 21年3月期 86,152百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	15.00	15.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	100,000	1.9	4,600	61.9	4,600	54.7	2,400	118.0	24.13
通期	180,000	2.8	6,800	52.9	7,000	64.7	3,800	89.9	38.20

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他(2)をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 99,616,944株 21年3月期 99,616,944株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 146,414株 21年3月期 145,050株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 99,471,101株 21年3月期第1四半期 99,581,899株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、5～6ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成21年4月1日～6月30日）は、政府から「景気底打ち」が宣言され、一部に持ち直しの動きがみられるものの、雇用悪化には歯止めがかかっていないなど、生活者を取り巻く環境は予断を許さない状況にあります。このような環境の中で、当社グループは新たな経営体制のもと、「市場志向」と「元気な会社」を方針として掲げ、「足許の規模は多少縮んでも利益の出せる体質」を目指してまいりました。今年度、緊急に対応すべき課題として、①「営業の現場力」の向上、②新しい原価企画、③固定費の削減、④関係会社の収益改善の4項目に取り組んでおり、改革はまだまだ緒についたばかりですが、いくつかの課題については着実な手応えを感じております。しかし、依然としてお客様の節約意識は高く、また平成20年7月に行いました飲料製品価格改定のマイナス影響が一巡していないことから、売上高は前年同期を下回りました。

利益面につきましては、野菜飲料の低迷脱却に向けて積極的な販売促進活動を行ったことにより、販売促進費は売上高に対する割合が前年同期比1.3ポイント上昇、広告宣伝費は効率的な運用を図ることで前年同期比6億27百万円の減少となりました。また、全体的な固定費の削減に努めることにより、売上の減少と販売促進費の増加をカバーし、営業利益は前年同期比12億97百万円の増加となりました。なお、売上原価につきましては、原材料コストが上昇したものの、継続した原価低減活動などにより、売上原価率は低下いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比7.0%減の451億97百万円、営業利益は前年同期比86.2%増の28億2百万円、経常利益は前年同期比86.0%増の31億29百万円、四半期純利益は前年同期比181.0%増の19億48百万円となりました。

セグメント別の業績の概況は、次の通りであります。

<食品セグメント>

食品セグメントの売上高は、前年同期比6.9%減の448億13百万円となりました。食品セグメントにおける事業別の売上高の状況は、以下の通りです。

① 飲料事業

野菜飲料カテゴリーにつきましては、平成21年春に発売いたしました「野菜生活100 Refresh!」、「やさしいぼり」などの新商品が順調に推移いたしました。テレビスポットや番組提供、交通広告など積極的な広告投資を行ったことに加え、その新鮮な味わいのお客様に支持されたことが好調の要因と考えております。また、6月に発売いたしました口栓付きスパウト容器の「朝のすりおろしリングMIX」につきましても、計画を上回る推移しております。既存品につきましては、平成20年7月からの価格改定の影響が一巡していないことにより、前年同期を割り込んでおりますが、新商品を含めると、既にPETボトルでは前年同期を上回るなど、底入れの兆しが見えてきております。

乳酸菌カテゴリーにつきましては、昨年に引き続き吉永小百合さんを起用して、母の日・父の日にあわせた広告展開をいたしました。3月に発売いたしました「植物性乳酸菌ラブレ ブルーベリーMIX」、「ピフィズ&コーゲン（すっきりタイプ）」は順調に推移したものの、既存商品の落ち込みをカバーするには至りませんでした。

その結果、飲料事業の売上高は、前年同期比12.5%減の230億17百万円となりました。

② 食品事業

調味料カテゴリーは、お客様の生活防衛意識の高まりによる内食回帰のトレンドもあり、特に「トマトケチャップ」や「基本のトマトソース」、レトルトパウチの「メニュー専用調味料」を中心に堅調に推移いたしました。また、5・6月には母の日・父の日にあわせて「オムレターでありがとう」キャンペーンを実施し、カテゴリーの活性化を図りました。

調理食品カテゴリーは、「押し麦ごはん」シリーズにおいて、夏向きの季節メニューとして「サルサライス」を5月に発売いたしました。若年女性に受け入れられ、需要喚起につながりましたが、商品数を絞り込んだことにより、売上は減少しております。

食品事業トータルとしては、調味料カテゴリーにおける需要増の牽引により、前年同期を上回る売上高となっております。

その結果、食品事業の売上高は、前年同期比0.6%増の71億15百万円となりました。

③ ギフト事業

景気低迷により中元市場が縮小する中、当社ギフト商品につきましては、「国産プレミアムジュースギフト」、「100%フルーツゼリー&ジュースギフト」を中心に好調に推移しております。また、新たな贈答機会に対応すべく、母の日にあわせてカタログや店頭での積極的な販売促進を展開いたしました。

その結果、ギフト事業の売上高は、前年同期比8.0%増の22億18百万円となりました。

④ 業務用事業

業務用事業における開発営業力を強化するため、営業・商品企画・メニュー開発機能を一元化する組織を設け、大手顧客に対する機動的な対応を推進してまいりました。また、2月より「業務用商談会2009」を全国7会場で開催し、商品・メニュー提案活動の強化を図ってまいりました。しかし、依然として外食産業を取りまく環境は厳しく、売上高は前年同期を下回りました。

その結果、業務用事業の売上高は、前年同期比1.9%減の88億38百万円となりました。

⑤ 生鮮野菜事業

「こくみ」ブランドの主力商品である「ラウンド」、「プラム」、「ミディ」の大容量ラインナップを拡大するとともに、平成20年秋に全国発売を開始いたしました。中までしっかり赤い「高リコピントマト」、スナック感覚で味わえる「スナックトマト」の導入により、生鮮トマト売場の活性化を図ってまいりました。また、たな卸資産廃棄ロスの低減に向けて全国を3つのブロックに分け、細やかな需給調整を行いました。これらの施策により、事業損益は改善しております。

その結果、生鮮野菜事業の売上高は前年同期比2.4%増の22億79百万円となりました。

⑥ 通販事業

飲料、サプリメントに続く新たな領域への足掛かりとして、4月より「南イタリアの彩り野菜」シリーズを発売いたしました。既存の通販顧客へのご案内から販売活動をスタートとさせており、本格的な拡大はこれからとなりますが、南イタリアの新しい野菜の食べ方・楽しみ方を日本のおお客様にご提案するというコンセプトが受け入れられ、堅調に推移しております。しかし、昨年度に広告投資を縮小したことにより新規顧客獲得数が減少し、売上高は前年同期を下回りました。

その結果、通販事業の売上高は、前年同期比11.4%減の12億47百万円となりました。

⑦ 海外グループ会社

米国子会社であるKAGOME INC. は、フードサービス事業の好転により売上高が増加したことに加え、不振であった飲料事業を休止したことで、営業利益は黒字に転換いたしました。但し、為替の影響により円換算後の売上高は微減となりました。イタリア子会社であるVegitalia S.p.A.につきましても、ほぼ計画通りに推移しております。台湾可果美股份有限公司につきましては、ケチャップの値上げや不況の影響などにより、売上高は前年同期を下回りました。

なお、海外グループ会社の売上高につきましては、各事業の売上高の中に含めて記載しております。

⑧ その他

原材料売却等による売上は、前年同期比41.2%増の96百万円となりました。

<その他のセグメント>

運送・倉庫業、不動産賃貸業、パーキング事業等を合わせたその他のセグメントの売上高は、前年同期比0.8%増の33億7百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末は、総資産が前期末に比べ129億66百万円増加いたしました。

主な資産の変動は、「現金及び預金」が27億11百万円、「受取手形及び売掛金」が48億24百万円、「有価証券」が47億90百万円、「商品及び製品」が13億86百万円それぞれ増加したことによります。

主な負債の変動は、「支払手形及び買掛金」が23億83百万円、「短期社債」が20億円、「短期借入金」が50億44百万円、「未払法人税等」が10億72百万円それぞれ増加したことによります。

主な純資産の変動は、剰余金の配当14億92百万円と、四半期純利益19億48百万円により「利益剰余金」が4億56百万円増加したこと、「その他有価証券評価差額金」が4億99百万円増加、「繰延ヘッジ損益」が5億91百万円減少、「為替換算調整勘定」が4億85百万円増加したことによります。

この結果、自己資本比率は56.5%、1株当たり純資産は874円64銭となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報)

当第1四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物は、235億13百万円となり、前期末比で75億円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、33億93百万円の純収入となりました。この主要因は、税金等調整前四半期純利益が31億17百万円となったこと、売上債権が47億6百万円増加したこと(キャッシュの純支出)、仕入債務が27億68百万円、未払金が14億63百万円増加したこと(キャッシュの純収入)によります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、9億63百万円の純支出となりました。この主要因は、固定資産の取得により11億36百万円を支出したことによります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、50億27百万円の純収入となりました。この主要因は、手元流動性を高めるために、短期社債の発行及び償還により20億円の純収入となったことに加え、借入金を47億81百万円増加させたこと、配当金の支払により14億円支出したことによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期は減収増益となっておりますが、ほぼ想定通りの推移であり、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきまして修正は行いません。第2四半期以降は、鍵となります野菜飲料の売上回復に向け、一層の販売促進強化を図ってまいります。また、一方で「足許の規模は多少縮んでも利益の出せる体質」を目指し、売上原価や販売固定費、一般管理費のコスト削減に継続して取り組んでまいります。

① 飲料事業

野菜飲料カテゴリーにつきましては、価格改定から一巡を迎える7月以降、野菜飲料の売上減少に歯止めをかけ、需要回復を図るべく、プロモーションを最大化してまいります。

新商品の投入はもちろんのこと、恒例となっております8月の「新物トマトジュース一斉出荷」、「野菜の日」に加え、新たな切り口でのプロモーションを実施することで、需要回復を目指してまいります。また、広告宣伝につきましても、新商品の導入にあわせてテレビCM、WEB、サンプリングなど、多様な手段を組み合わせることにより、効果の最大化を図ってまいります。

乳酸菌カテゴリーにつきましては、引き続き「植物性乳酸菌ラブレ菌」の機能価値(便通改善・免疫力の向上)を、広くお伝えする価値伝達活動を積極的に展開するとともに、新規ユーザーの獲得を目指してまいります。価値伝達活動につきましては、「野菜と乳酸菌」をテーマに、全国8ヶ所で「健康セミナー」を開催し、お客様の理解促進を図ってまいります。また、新規ユーザーの獲得に向けて、7月より消費者キャンペーンを実施いたします。

これらにより、売上の回復を図るとともに、製造原価の低減、販売促進費の効率化等を進め、利益改善に取り組んでまいります。

② 食品事業

調味料カテゴリーにつきましては、内食回帰のトレンドを好機ととらえ、好調な「基本のトマトソース」や「メニュー専用調味料」の拡充により、更なる成長を狙ってまいります。また、新しいメニュー領域におけるトマト味の拡大に取り組むことで、カテゴリーの活性化を図ってまいります。

調理食品カテゴリーにつきましては、「押し麦ごはん」シリーズの新商品を投入するとともに、プロモーションの実施により、引き続き若年女性の需要喚起を図り、競争の激しい簡便食品の中で、存在感のあるポジションを狙ってまいります。

③ ギフト事業

「フルーツジュースギフト」、「フルーツ+野菜飲料ギフト」を中心に、人気の「国産プレミアムジュースギフト」、「100%フルーツゼリー&ジュースギフト」を加え、健康・こだわりの贈答需要を創造形成してまいります。中元・歳暮のみならず、新たな贈答機会への対応力を強化し、通年でギフトビジネスの継続成長を目指してまいります。

④ 業務用事業

平成21年春の新品「トマぼんジュレ」、「ドライパック豆シリーズ」、「学校給食用野菜生活」などの市場定着に注力してまいります。

また、従来のオムライス・ナポリタンなどのメニュー情報発信を継続し、ケチャップの需要活性化を図るとともに、「和」メニューへの対応や施設・病院給食向けのメニュー開発などを強化することにより、お客様のニーズに機動的に対応できるよう努めてまいります。

⑤ 生鮮野菜事業

多くの菜園で7月下旬から9月上旬までは、秋からの出荷準備期間となり、販売品目が絞られますが、「ラウンド」を中心に企画提案を強化し、売上拡大を目指してまいります。

⑥ 通販事業

ベストセラーとしてお客様にご支持頂いております「毎日飲む野菜」、「毎日飲む野菜と果実」につきまして、10年ぶりにリニューアルを行い、更なるお客様満足度の向上と新規のお客様獲得を目指してまいります。前期において、一時縮減させた広告宣伝につきましても積極的に展開し、更なる売上拡大を図ってまいります。

また、第2、第3の柱とすべく、サプリメント分野や食品分野についても、積極的な展開を図ってまいります。

⑦ 海外グループ会社

当社グループでは緊急課題の一つとして「関係会社の収益改善」を掲げており、海外で事業展開しておりますグループ会社につきましても「勝てるビジネスモデルへの転換」を早期に実現できるよう推進してまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,516	6,804
受取手形及び売掛金	28,756	23,932
有価証券	14,023	9,233
商品及び製品	8,829	7,442
仕掛品	30	33
原材料及び貯蔵品	16,328	17,087
その他	10,876	10,964
貸倒引当金	△119	△100
流動資産合計	88,243	75,398
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,533	14,677
機械装置及び運搬具(純額)	14,181	14,619
工具、器具及び備品(純額)	754	766
土地	11,839	11,697
リース資産(純額)	2,872	3,021
建設仮勘定	349	289
有形固定資産合計	44,531	45,071
無形固定資産		
のれん	200	213
ソフトウェア	1,752	1,778
その他	415	424
無形固定資産合計	2,368	2,415
投資その他の資産		
投資有価証券	13,138	12,284
その他	5,761	5,904
貸倒引当金	△138	△136
投資その他の資産合計	18,761	18,051
固定資産合計	65,661	65,539
資産合計	153,904	140,938

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,414	13,031
短期社債	10,000	8,000
短期借入金	8,222	3,177
1年内返済予定の長期借入金	2,400	2,400
未払金	8,875	7,887
未払法人税等	1,194	122
賞与引当金	943	1,073
その他	2,895	1,891
流動負債合計	49,945	37,583
固定負債		
長期借入金	6,546	6,651
退職給付引当金	2,448	2,379
その他	6,445	6,616
固定負債合計	15,440	15,647
負債合計	65,385	53,230
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,985	19,985
資本剰余金	23,733	23,733
利益剰余金	44,953	44,496
自己株式	△202	△200
株主資本合計	88,469	88,014
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	274	△225
繰延ヘッジ損益	△501	89
為替換算調整勘定	△1,241	△1,727
評価・換算差額等合計	△1,469	△1,862
少数株主持分	1,518	1,555
純資産合計	88,518	87,707
負債純資産合計	153,904	140,938

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	48,620	45,197
売上原価	26,892	23,875
売上総利益	21,727	21,321
販売費及び一般管理費	20,222	18,519
営業利益	1,504	2,802
営業外収益		
受取利息	27	41
受取配当金	113	116
持分法による投資利益	84	122
その他	168	187
営業外収益合計	394	467
営業外費用		
支払利息	151	97
休止固定資産減価償却費	50	—
その他	14	42
営業外費用合計	216	140
経常利益	1,682	3,129
特別利益		
固定資産売却益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産処分損	103	7
リース会計基準の適用に伴う影響額	98	—
投資有価証券評価損	—	4
特別損失合計	202	12
税金等調整前四半期純利益	1,483	3,117
法人税、住民税及び事業税	773	1,161
法人税等調整額	△2	3
法人税等合計	771	1,165
少数株主利益	18	3
四半期純利益	693	1,948

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,483	3,117
減価償却費	1,700	1,507
リース会計基準の適用に伴う影響額	98	—
受取利息及び受取配当金	△141	△158
支払利息	151	97
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△741	△130
その他の引当金の増減額 (△は減少)	35	79
持分法による投資損益 (△は益)	△84	△122
固定資産処分損	103	7
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,927	△4,706
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,076	△363
未収入金の増減額 (△は増加)	241	149
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,250	2,768
未払金の増減額 (△は減少)	401	1,463
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,278	△393
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	769	152
その他の増加額	32	18
その他の減少額	△161	△72
小計	1,856	3,415
利息及び配当金の受取額	139	186
利息の支払額	△107	△66
法人税等の支払額	△280	△141
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,608	3,393
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△2	△3
有価証券の売却による収入	103	—
固定資産の取得による支出	△798	△1,136
固定資産の除却による支出	△13	△0
固定資産の売却による収入	7	22
貸付けによる支出	△87	△110
貸付金の回収による収入	56	236
その他の増加額	7	47
その他の減少額	△1	△18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△727	△963

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期社債の発行による収入	—	10,000
短期社債の償還による支出	—	△8,000
借入れによる収入	1,370	5,364
借入金の返済による支出	△1,439	△582
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△238	△301
配当金の支払額	△1,423	△1,400
少数株主への配当金の支払額	△54	△50
自己株式の取得による支出	△1	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,786	5,027
現金及び現金同等物に係る換算差額	△79	42
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△983	7,500
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	15	—
現金及び現金同等物の期首残高	13,059	16,013
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,091	23,513

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	食品(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	48,130	490	48,620	—	48,620
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	2,791	2,792	(2,792)	—
計	48,131	3,281	51,413	(2,792)	48,620
営業費用	46,846	3,061	49,908	(2,792)	47,115
営業利益	1,284	220	1,504	—	1,504

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品

(1) 食品……………飲料、食品、業務用、生鮮野菜、通販等

(2) その他……………運送・倉庫業、不動産賃貸業、パーキング事業等

3 全ての営業費用は各セグメントに配分されているため配賦不能営業費用はありません。

4 会計方針の変更

(たな卸資産の評価に関する会計基準)

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による低価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「食品」の営業費用は12百万円増加し、営業利益が同額減少しております。

(たな卸資産の処分に係る損失の計上区分)

従来、たな卸資産の処分に係る損失である返品廃棄関連費用、たな卸資産廃棄損については、それぞれ「販売費及び一般管理費」、「営業外費用」に計上しておりましたが、当第1四半期連結会計期間から売上原価として処理する方法に変更いたしました。この変更は、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、収益性の低下に基づく簿価切下げによって発生する評価損とたな卸資産の処分に係る損失を期間損益計算において同等の損益区分で処理する方法が適当であると判断したことによるものであります。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「食品」の営業費用は112百万円増加し、営業利益が同額減少しております。

(連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い)

当第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。これによる影響はありません。

(リース取引に関する会計基準の適用)

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「食品」の営業費用が38百万円、「その他」の営業費用が2百万円それぞれ減少し、営業利益がそれぞれ同額増加しております。

5 追加情報

平成20年度の法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間から固定資産の耐用年数の見積りの変更を実施しました。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「食品」の営業費用は83百万円減少し、営業利益が同額増加しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

	食品(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	44,811	385	45,197	—	45,197
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	2,922	2,924	(2,924)	—
計	44,813	3,307	48,121	(2,924)	45,197
営業費用	42,201	3,117	45,319	(2,924)	42,394
営業利益	2,612	190	2,802	—	2,802

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品

- (1) 食品……………飲料、食品、業務用、生鮮野菜、通販等
- (2) その他……………運送・倉庫業、不動産賃貸業、パーキング事業等

3 全ての営業費用は各セグメントに配分されているため配賦不能営業費用はありません。

b. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	日本(百万円)	その他の地域 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	45,080	3,539	48,620	—	48,620
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8	358	366	(366)	—
計	45,089	3,898	48,987	(366)	48,620
営業費用	43,290	4,191	47,482	(366)	47,115
営業利益又は営業損失(△)	1,798	△293	1,504	—	1,504

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっておりますが、日本以外のいずれの国又は地域の売上高も全セグメントの売上高の合計額の10%未満であるため、その他の地域に一括して表示しております。

2 その他の地域の主なものは、米国、台湾、中国、イタリアであります。

3 全ての営業費用は各セグメントに配分されているため配賦不能営業費用はありません。

4 会計方針の変更

(たな卸資産の評価に関する会計基準)

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による低価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の営業費用は12百万円増加し、営業利益が同額減少しております。

(たな卸資産の処分に係る損失の計上区分)

従来、たな卸資産の処分に係る損失である返品廃棄関連費用、たな卸資産廃棄損については、それぞれ「販売費及び一般管理費」、「営業外費用」に計上しておりましたが、当第1四半期連結会計期間から売上原価として処理する方法に変更いたしました。この変更は、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、収益性の低下に基づく簿価切下げによって発生する評価損とたな卸資産の処分に係る損失を期間損益計算において同等の損益区分で処理する方法が適当であると判断したことによるものであります。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の営業費用が107百万円、「その他」の営業費用が5百万円それぞれ増加し、営業利益がそれぞれ同額減少しております。

(連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い)

当第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。これによる影響はありません。

(リース取引に関する会計基準の適用)

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の営業費用は41百万円減少し、営業利益が同額増加しております。

5 追加情報

平成20年度の法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間から固定資産の耐用年数の見積りの変更を実施しました。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の営業費用は83百万円減少し、営業利益が同額増加しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

	日本(百万円)	その他の地域 (百万円)	計(百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結(百万円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	41,929	3,267	45,197	—	45,197
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	14	343	358	(358)	—
計	41,944	3,611	45,555	(358)	45,197
営業費用	39,018	3,734	42,753	(358)	42,394
営業利益又は営業損失(△)	2,925	△123	2,802	—	2,802

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっておりますが、日本以外のいずれの国又は地域の売上高も全セグメントの売上高の合計額の10%未満であるため、その他の地域に一括して表示しております。
- 2 その他の地域の主なものは、米国、台湾、中国、イタリアであります。
- 3 全ての営業費用は各セグメントに配分されているため配賦不能営業費用はありません。

c. 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)
海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)
海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 主要な経営指標の推移

【連結経営指標等】

決算年月	平成20年6月	平成21年6月	平成20年3月	平成21年3月	平成22年3月 予想
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 6月30日	自平成21年 4月1日 至平成21年 6月30日	自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日	自平成20年 4月1日 至平成21年 3月31日	自平成21年 4月1日 至平成22年 3月31日
売上高 (百万円)	48,620	45,197	200,483	175,134	180,000
売上高伸び率 (%)	△8.2	△7.0	7.2	△12.6	2.8
営業利益 (百万円)	1,504	2,802	8,786	4,447	6,800
売上高営業利益率 (%)	3.1	6.2	4.4	2.5	3.8
経常利益 (百万円)	1,682	3,129	8,366	4,249	7,000
売上高経常利益率 (%)	3.5	6.9	4.2	2.4	3.9
税金等調整前四半期 (当期) 純利益 (百万円)	1,483	3,117	7,964	2,262	6,500
売上高税金等調整前四半期 (当期) 純利益率 (%)	3.1	6.9	4.0	1.3	3.6
四半期 (当期) 純利益 (百万円)	693	1,948	4,167	2,000	3,800
売上高四半期 (当期) 純利益率 (%)	1.4	4.3	2.1	1.1	2.1
1株当たり四半期 (当期) 純利益 (円)	6.96	19.59	41.85	20.09	38.20
自己資本四半期 (当期) 純利益率 (%)	0.8	2.3	4.7	2.3	—
総資産経常利益率 (%)	1.1	2.1	5.9	3.0	—
総資産 (百万円)	149,697	153,904	138,682	140,938	—
純資産 (百万円)	90,584	88,518	90,378	87,707	—
自己資本比率 (%)	59.3	56.5	63.7	61.1	—
1株当たり純資産 (円)	890.69	874.64	887.26	866.10	—
四半期 (期末) 株価 (円)	1,529	1,596	1,778	1,426	—
株価収益率 (倍)	219.7	81.5	42.5	71.0	—
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	1,608	3,393	2,225	4,137	—
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△727	△963	△14,999	△5,431	—
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△1,786	5,027	△4,091	4,433	—
現金及び現金同等物の四半期 (期末) 残高 (百万円)	12,091	23,513	13,059	16,013	—
従業員数 (名)	2,094	2,107	1,951	2,038	—
〔外、平均臨時雇用者数〕	[1,330]	[1,299]	[1,134]	[1,249]	—
固定投資額 (百万円)	749	559	6,982	3,794	4,700
〔うち有形固定資産〕	[665]	[441]	[6,504]	[3,139]	[4,000]
減価償却費 (百万円)	1,700	1,507	7,471	7,079	6,800
〔うち有形固定資産〕	[1,569]	[1,349]	[6,943]	[6,527]	[6,300]
研究開発費 (百万円)	631	570	2,895	2,541	2,700
広告宣伝費 (百万円)	2,384	1,757	7,376	6,784	5,500
期中米ドル決済レート (注3) (円)	103.0	96.1	110.5	102.6	—

(注) 1. 売上高に消費税等は含まれておりません。

2. 平成20年3月期については、当期の会計基準に組替えて表示しております。

3. 当社の決済レートを記載しております。

(2) 当社グループの状況及び業績

名称及び事業内容	資本金 及び 決算期	議決権 の 所有割合		前第1四半期 累計期間 (百万円)	当第1四半期 累計期間 (百万円)	増減率 (%)
当社						
カゴメ(株) 食品製造販売業	19,985百万円 3月	—	売上高	44,031	41,509	△5.7%
			営業利益	1,423	2,680	+88.2%
			四半期純利益	997	1,939	+94.4%
			総資産	130,854	141,608	+8.2%
			純資産	88,962	87,846	△1.3%
連結子会社						
カゴメ不動産(株) 不動産業	98百万円 2月	100%	売上高	255	216	△15.1%
			営業利益	87	61	△29.7%
			四半期純利益	61	41	△32.8%
			総資産	3,465	3,099	△10.5%
			純資産	2,193	2,265	+3.3%
カゴメ物流サービス(株) 物流業・倉庫業・ 指定自動車整備業	80百万円 2月	100%	売上高	2,980	3,037	+1.9%
			営業利益	123	68	△44.1%
			四半期純利益	89	39	△55.8%
			総資産	4,033	3,674	△8.9%
			純資産	2,091	2,185	+4.5%
KAGOME INC. 食品製造販売業 (注)	33百万 米ドル 12月	100%	売上高	2,926 [27,796千米ドル]	2,922 [31,223千米ドル]	△0.1% [+12.3%]
			営業利益	△44 [△419千米ドル]	117 [1,257千米ドル]	— [—]
			四半期純利益	△35 [△336千米ドル]	74 [791千米ドル]	— [—]
			総資産	6,586 [65,735千米ドル]	7,010 [71,363千米ドル]	+6.4% [+8.6%]
			純資産	3,690 [36,830千米ドル]	3,567 [36,321千米ドル]	△3.3% [△1.4%]
台湾可果美股份有限公司 食品製造販売業	316百万 台湾ドル 12月	50.40%	売上高	548 [164百万台湾ドル]	343 [124百万台湾ドル]	△37.3% [△24.1%]
			営業利益	54 [16百万台湾ドル]	19 [7百万台湾ドル]	△64.7% [△57.3%]
			四半期純利益	44 [13百万台湾ドル]	16 [5百万台湾ドル]	△63.4% [△55.7%]
			総資産	2,883 [878百万台湾ドル]	2,330 [808百万台湾ドル]	△19.2% [△7.9%]
			純資産	2,282 [695百万台湾ドル]	1,992 [691百万台湾ドル]	△12.7% [△0.6%]
加太菜園(株) 農産物の生産・販売	90百万円 2月	70.00%	売上高	288	283	△1.9%
			営業利益	111	90	△18.8%
			四半期純利益	103	84	△18.4%
			総資産	2,023	1,906	△5.8%
			純資産	△413	△452	—
可果美(杭州)食品 有限公司 食品製造販売業	17百万 米ドル 12月	61.00%	売上高	84 [5百万円]	69 [5百万円]	△17.8% [△11.8%]
			営業利益	△65 [△4百万円]	△74 [△5百万円]	— [—]
			四半期純利益	△79 [△5百万円]	△69 [△5百万円]	— [—]
			総資産	952 [66百万円]	674 [46百万円]	△29.2% [△29.7%]
			純資産	886 [62百万円]	542 [37百万円]	△38.8% [△39.2%]

名称及び事業内容	資本金及び決算期	議決権の所有割合		前第1四半期累計期間 (百万円)	当第1四半期累計期間 (百万円)	増減率 (%)
響灘菜園(株) 農産物の生産・販売	50百万円 2月	66.00%	売上高	316	239	△24.4%
			営業利益	87	11	△86.6%
			四半期純利益	55	△9	—
			総資産	2,553	2,133	△16.4%
			純資産	△505	△719	—
ケイ・エイチ デリカ(株) 惣菜店の経営	50百万円 2月	60.00%	売上高	13	18	+40.5%
			営業利益	△8	△4	—
			四半期純利益	△8	△4	—
			総資産	67	39	△41.0%
			純資産	61	33	△45.8%
Vegitalia S.p.A. 食品製造販売業	13百万ユーロ 12月	100%	売上高	338 [2,146千ユーロ]	275 [2,260千ユーロ]	△18.6% [+5.3%]
			営業利益	△251 [△1,597千ユーロ]	△281 [△2,310千ユーロ]	— [—]
			四半期純利益	△347 [△2,206千ユーロ]	△190 [△1,564千ユーロ]	— [—]
			総資産	6,276 [39,675千ユーロ]	5,464 [42,085千ユーロ]	△12.9% [+6.1%]
			純資産	△477 [△3,017千ユーロ]	1,270 [9,786千ユーロ]	— [—]

持分法適用会社（関連会社）

世羅菜園(株) 農産物の生産・販売	85百万円 2月	47.06%	売上高	299	266	△11.1%
			営業利益	72	53	△27.0%
			四半期純利益	72	50	△29.5%
			総資産	1,759	1,621	△7.8%
			純資産	24	98	+300.0%
(有)いわき小名浜菜園 農産物の生産・販売	10百万円 2月	49.00%	売上高	420	433	+3.0%
			営業利益	43	103	+137.3%
			四半期純利益	27	89	+220.3%
			総資産	2,949	2,707	△8.2%
			純資産	△1,353	△1,491	—
Holding da Industria Transformadora do Tomate, SGPS S.A. 食品製造販売業	550千ユーロ 12月	43.00%	売上高	1,578 [10,012千ユーロ]	1,558 [12,798千ユーロ]	△1.2% [+27.8%]
			営業利益	41 [265千ユーロ]	△7 [△65千ユーロ]	— [—]
			四半期純利益	71 [455千ユーロ]	33 [273千ユーロ]	△53.6% [△39.9%]
			総資産	7,793 [49,268千ユーロ]	7,139 [54,986千ユーロ]	△8.4% [+11.6%]
			純資産	1,046 [6,614千ユーロ]	1,125 [8,667千ユーロ]	+7.6% [+31.0%]

(注) KAGOME INC. の業績は、同社子会社の内蒙古可果美食品有限公司及びKAGOME CREATIVE FOODS INC. を連結しております。

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)		当第1四半期 連結会計期間末 (平成21年6月30日)		増 減 金 額	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)								
I 流 動 資 産								
現金及び預金		6,790		9,516		2,725	6,804	
受取手形及び売掛金		30,404		28,756		△ 1,647	23,932	
有価証券		5,338		14,023		8,685	9,233	
商品及び製品		8,844		8,829		△ 15	7,442	
仕掛品		27		30		2	33	
原材料及び貯蔵品		13,016		16,328		3,312	17,087	
その他		13,530		10,876		△ 2,654	10,964	
貸倒引当金		△ 93		△ 119		△ 25	△ 100	
流動資産合計		77,859	52.0	88,243	57.3	10,383	75,398	53.5
II 固 定 資 産								
有形固定資産								
建物及び構築物(純額)		15,221		14,533		△ 688	14,677	
機械装置及び運搬具(純額)		17,858		14,181		△ 3,676	14,619	
工具、器具及び備品(純額)		876		754		△ 122	766	
土地		12,184		11,839		△ 344	11,697	
リース資産(純額)		3,423		2,872		△ 550	3,021	
建設仮勘定		376		349		△ 26	289	
有形固定資産合計		49,941	33.4	44,531	28.9	△ 5,410	45,071	32.0
無形固定資産								
のれん		15		200		184	213	
ソフトウェア		1,568		1,752		184	1,778	
その他		469		415		△ 53	424	
無形固定資産合計		2,054	1.4	2,368	1.6	314	2,415	1.7
投資その他の資産								
投資有価証券		15,963		13,138		△ 2,824	12,284	
その他		4,042		5,761		1,718	5,904	
貸倒引当金		△ 163		△ 138		25	△ 136	
投資その他の資産合計		19,842	13.2	18,761	12.2	△ 1,080	18,051	12.8
固定資産合計		71,837	48.0	65,661	42.7	△ 6,176	65,539	46.5
資産合計		149,697	100.0	153,904	100.0	4,206	140,938	100.0

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日)		当第1四半期 連結会計期間末 (平成21年6月30日)		増 減 金 額	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(負債の部)								
I 流 動 負 債								
支払手形及び買掛金		18,759		15,414		△ 3,344	13,031	
短期社債		—		10,000		10,000	8,000	
短期借入金		4,515		8,222		3,707	3,177	
一年内返済予定の長期借入金		2,000		2,400		400	2,400	
未払金		10,799		8,875		△ 1,924	7,887	
未払法人税等		851		1,194		343	122	
賞与引当金		1,210		943		△ 267	1,073	
役員賞与引当金		18		—		△ 18	—	
その他		2,777		2,895		117	1,891	
流動負債合計		40,933	27.4	49,945	32.5	9,011	37,583	26.7
II 固 定 負 債								
長期借入金		7,673		6,546		△ 1,126	6,651	
退職給付引当金		2,544		2,448		△ 95	2,379	
その他		7,961		6,445		△ 1,516	6,616	
固定負債合計		18,179	12.1	15,440	10.0	△ 2,738	15,647	11.1
負債合計		59,112	39.5	65,385	42.5	6,273	53,230	37.8
(純資産の部)								
I 株 主 資 本								
資本金		19,985	13.3	19,985	13.0	—	19,985	14.2
資本剰余金		23,733	15.9	23,733	15.4	—	23,733	16.8
利益剰余金		43,189	28.8	44,953	29.2	1,763	44,496	31.5
自己株式	△	44	△ 0.0	△ 202	△ 0.1	△ 158	△ 200	△ 0.1
株主資本合計		86,864	58.0	88,469	57.5	1,605	88,014	62.4
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等								
その他有価証券評価差額金		1,585	1.1	274	0.2	△ 1,311	△ 225	△ 0.2
繰延ヘッジ損益		1,108	0.7	△ 501	△ 0.4	△ 1,610	89	0.1
為替換算調整勘定	△	861	△ 0.6	△ 1,241	△ 0.8	△ 379	△ 1,727	△ 1.2
評価・換算差額等合計		1,832	1.2	△ 1,469	△ 1.0	△ 3,301	△ 1,862	△ 1.3
III 少 数 株 主 持 分		1,888	1.3	1,518	1.0	△ 370	1,555	1.1
純 資 産 合 計		90,584	60.5	88,518	57.5	△ 2,066	87,707	62.2
負債純資産合計		149,697	100.0	153,904	100.0	4,206	140,938	100.0

(4) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)		増 減		前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
		I 売 上 高	48,620	100.0	45,197	100.0	△ 3,423	△ 7.0	175,134
II 売 上 原 価	26,892	55.3	23,875	52.8	△ 3,017		96,519	55.1	
売 上 総 利 益	21,727	44.7	21,321	47.2	△ 406	△ 1.9	78,614	44.9	
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	20,222	41.6	18,519	41.0	△ 1,703		74,167	42.4	
営 業 利 益	1,504	3.1	2,802	6.2	1,297	86.2	4,447	2.5	
IV 営 業 外 収 益									
受 取 利 息	27		41		14		155		
受 取 配 当 金	113		116		2		247		
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	84		122		38		—		
そ の 他	168		187		18		490		
営 業 外 収 益 合 計	394	0.8	467	1.0	73		893	0.5	
V 営 業 外 費 用									
支 払 利 息	151		97		△ 53		576		
持 分 法 に よ る 投 資 損 失	—		—		—		38		
休 止 固 定 資 産 減 価 償 却 費	50		—		△ 50		161		
そ の 他	14		42		27		314		
営 業 外 費 用 合 計	216	0.4	140	0.3	△ 75		1,091	0.6	
経 常 利 益	1,682	3.5	3,129	6.9	1,446	86.0	4,249	2.4	
VI 特 別 利 益									
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	—		—		—		10		
固 定 資 産 売 却 益	2		0		△ 2		6		
投 資 有 価 証 券 売 却 益	—		—		—		62		
適 格 退 職 年 金 終 了 益	—		—		—		100		
特 別 利 益 合 計	2	0.0	0	0.0	△ 2		179	0.1	
VII 特 別 損 失									
固 定 資 産 処 分 損	103		7		△ 95		1,136		
リ ー ス 会 計 基 準 の 適 用 に 伴 う 影 響 額	98		—		△ 98		98		
投 資 有 価 証 券 売 却 損	—		—		—		0		
投 資 有 価 証 券 評 価 損	—		4		4		574		
ゴ ル フ 会 員 権 評 価 損	—		—		—		22		
訴 訟 関 連 損 失	—		—		—		152		
事 業 再 編 損	—		—		—		182		
特 別 損 失 合 計	202	0.4	12	0.0	△ 189		2,167	1.2	
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,483	3.1	3,117	6.9	1,633	110.2	2,262	1.3	
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	773		1,161		387		694		
法 人 税 等 調 整 額	△ 2		3		5		△ 328		
法 人 税 等 合 計	771	1.7	1,165	2.6	393		366	0.3	
少 数 株 主 利 益 又 は 少 数 株 主 損 失 (△)	18	0.0	3	0.0	△ 14		△ 105	△ 0.1	
四 半 期 (当 期) 純 利 益	693	1.4	1,948	4.3	1,255	181.0	2,000	1.1	

(5) 四半期連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
株 主 資 本				
資 本 金				
前 期 末 残 高		19,985	19,985	19,985
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		—	—	—
四 半 期 (当 期) 末 残 高		19,985	19,985	19,985
資 本 剰 余 金				
前 期 末 残 高		23,733	23,733	23,733
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		—	—	—
四 半 期 (当 期) 末 残 高		23,733	23,733	23,733
利 益 剰 余 金				
前 期 末 残 高		43,989	44,496	43,989
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
剰 余 金 の 配 当		△ 1,493	△ 1,492	△ 1,493
四 半 期 (当 期) 純 利 益		693	1,948	2,000
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 800	456	506
四 半 期 (当 期) 末 残 高		43,189	44,953	44,496
自 己 株 式				
前 期 末 残 高		△ 42	△ 200	△ 42
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
自 己 株 式 の 取 得		△ 1	△ 2	△ 157
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 1	△ 2	△ 157
四 半 期 (当 期) 末 残 高		△ 44	△ 202	△ 200
株 主 資 本 合 計				
前 期 末 残 高		87,665	88,014	87,665
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
剰 余 金 の 配 当		△ 1,493	△ 1,492	△ 1,493
四 半 期 (当 期) 純 利 益		693	1,948	2,000
自 己 株 式 の 取 得		△ 1	△ 2	△ 157
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 801	454	349
四 半 期 (当 期) 末 残 高		86,864	88,469	88,014
評 価 ・ 換 算 差 額 等				
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金				
前 期 末 残 高		1,022	△ 225	1,022
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株 主 資 本 以 外 の 項 目 の 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (当 期) 中 の 変 動 額 (純 額)		563	499	△ 1,247
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		563	499	△ 1,247
四 半 期 (当 期) 末 残 高		1,585	274	△ 225

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第1四半期 連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
繰 延 へ ッ ジ 損 益				
前 期 末 残 高		△ 9	89	△ 9
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		1,117	△ 591	98
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		1,117	△ 591	98
四 半 期 (当 期) 末 残 高		1,108	△ 501	89
為 替 換 算 調 整 勘 定				
前 期 末 残 高		△ 323	△ 1,727	△ 323
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		△ 538	485	△ 1,403
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 538	485	△ 1,403
四 半 期 (当 期) 末 残 高		△ 861	△ 1,241	△ 1,727
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計				
前 期 末 残 高		689	△ 1,862	689
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		1,142	393	△ 2,552
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		1,142	393	△ 2,552
四 半 期 (当 期) 末 残 高		1,832	△ 1,469	△ 1,862
少 数 株 主 持 分				
前 期 末 残 高		2,022	1,555	2,022
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		△ 134	△ 37	△ 467
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		△ 134	△ 37	△ 467
四 半 期 (当 期) 末 残 高		1,888	1,518	1,555
純 資 産 合 計				
前 期 末 残 高		90,378	87,707	90,378
四半期連結累計期間(当期)中の変動額				
剰 余 金 の 配 当		△ 1,493	△ 1,492	△ 1,493
四 半 期 (当 期) 純 利 益		693	1,948	2,000
自 己 株 式 の 取 得		△ 1	△ 2	△ 157
株主資本以外の項目の四半期 連結累計期間(当期)中の変動額(純額)		1,007	356	△ 3,019
四半期連結累計期間(当期)中の変動額合計		206	811	△ 2,670
四 半 期 (当 期) 末 残 高		90,584	88,518	87,707

(6) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	期 別	前第1四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	増減	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
		金 額	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー					
1 税金等調整前四半期(当期)純利益		1,483	3,117	1,633	2,262
2 減 価 償 却 費		1,700	1,507	△ 192	7,079
3 リース会計基準の適用に伴う影響額		98	—	△ 98	98
4 受取利息及び受取配当金	△	141	△ 158	△ 16	△ 402
5 支 払 利 息		151	97	△ 53	576
6 賞与引当金の増減額(△は減少)	△	741	△ 130	610	△ 883
7 その他の引当金の増減額(△は減少)		35	79	43	△ 96
8 持分法による投資損益(△は益)	△	84	△ 122	△ 38	38
9 固 定 資 産 処 分 損		103	7	△ 95	1,136
10 売上債権の増減額(△は増加)	△	3,927	△ 4,706	△ 778	2,403
11 たな卸資産の増減額(△は増加)	△	2,076	△ 363	1,712	△ 5,371
12 未収入金の増減額(△は増加)		241	149	△ 92	873
13 仕入債務の増減額(△は減少)		5,250	2,768	△ 2,481	△ 577
14 未払金の増減額(△は減少)		401	1,463	1,062	△ 2,108
15 その他の流動資産の増減額(△は増加)	△	1,278	△ 393	885	△ 489
16 その他の流動負債の増減額(△は減少)		769	152	△ 617	290
17 そ の 他 の 増 加 額		32	18	△ 13	789
18 そ の 他 の 減 少 額	△	161	△ 72	88	△ 289
小 計		1,856	3,415	1,558	5,328
19 利息及び配当金の受取額		139	186	47	368
20 利息の支払額	△	107	△ 66	40	△ 574
21 法人税等の支払額	△	280	△ 141	138	△ 1,565
22 法人税等の還付額		—	—	—	580
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,608	3,393	1,785	4,137
II 投資活動によるキャッシュ・フロー					
1 有価証券の取得による支出	△	2	△ 3	△ 1	△ 12
2 有価証券の売却による収入		103	—	△ 103	277
3 固定資産の取得による支出	△	798	△ 1,136	△ 338	△ 3,678
4 固定資産の除却による支出	△	13	△ 0	12	△ 26
5 固定資産の売却による収入		7	22	15	158
6 貸付けによる支出	△	87	△ 110	△ 22	△ 2,556
7 貸付金の回収による収入		56	236	179	192
8 そ の 他 の 増 加 額		7	47	39	259
9 そ の 他 の 減 少 額	△	1	△ 18	△ 17	△ 45
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	727	△ 963	△ 236	△ 5,431

(単位：百万円)

項 目	期 別	前第1四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	増減	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
		金 額	金 額	金 額	金 額
Ⅲ財務活動によるキャッシュ・フロー					
1 短期社債の発行による収入		—	10,000	10,000	8,000
2 短期社債の償還による支出		—	△ 8,000	△ 8,000	—
3 借入れによる収入		1,370	5,364	3,993	9,903
4 借入金の返済による支出	△	1,439	△ 582	857	△ 10,622
5 ファイナンス・リース債務の返済による支出	△	238	△ 301	△ 62	△ 930
6 少数株主からの株式取得による支出		—	—	—	△ 227
7 配当金の支払額	△	1,423	△ 1,400	23	△ 1,478
8 少数株主への配当金の支払額	△	54	△ 50	3	△ 54
9 自己株式の取得による支出	△	1	△ 2	△ 0	△ 157
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	1,786	5,027	6,813	4,433
Ⅳ現金及び現金同等物に係る換算差額	△	79	42	121	△ 200
Ⅴ現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△	983	7,500	8,484	2,937
Ⅵ新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		15	—	△ 15	15
Ⅶ現金及び現金同等物の期首残高		13,059	16,013	2,953	13,059
Ⅷ現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高		12,091	23,513	11,422	16,013

(7) 販売費及び一般管理費明細

(単位：百万円、%)

期 別 科 目	前第1四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)		増減		前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
販 売 手 数 料	861	1.8	915	2.0	53	6.3	3,541	2.0
販 売 促 進 費	7,414	15.2	7,475	16.5	61	0.8	29,305	16.7
広 告 宣 伝 費	2,384	4.9	1,757	3.9	△ 627	△ 26.3	6,784	3.9
運 賃 ・ 保 管 料	2,626	5.4	2,314	5.1	△ 312	△ 11.9	9,081	5.2
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	9	0.0	16	0.0	7	79.0	30	0.0
人 件 費	3,660	7.5	3,475	7.7	△ 184	△ 5.0	13,865	7.9
減 価 償 却 費	381	0.8	434	1.0	52	13.8	1,824	1.0
そ の 他	2,884	5.9	2,130	4.7	△ 754	△ 26.1	9,733	5.6
合 計	20,222	41.6	18,519	41.0	△ 1,703	△ 8.4	74,167	42.4

(注) 百分比は、売上高に対する割合です。

(8) 売上原価に含まれるたな卸資産廃棄損明細

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
商 品 及 び 製 品	19	18	142
原 材 料	16	22	200
輸 入 雑 損 失 等	99	19	248
合 計	134	60	591

(9) 支払利息明細

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第1四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
支 払 利 息	117	69	444
リ ー ス 支 払 利 息	33	28	132
合 計	151	97	576

(10) 有価証券関係

前第1四半期連結会計期間末(平成20年6月30日)

その他有価証券で時価のあるものが、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて変動が見られます。

その他有価証券で時価のあるもの

	取得価額(百万円)	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	10,441	13,094	2,652
その他	32	37	4
計	10,474	13,131	2,656

当第1四半期連結会計期間末(平成21年6月30日)

その他有価証券で時価のあるものが、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて変動が見られます。

その他有価証券で時価のあるもの

	取得価額(百万円)	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	9,791	10,254	463
その他	28	26	△ 2
計	9,820	10,281	461

前連結会計年度末(平成21年3月31日)

その他有価証券で時価のあるもの

	取得価額(百万円)	連結貸借対照表 計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	9,805	9,415	△ 389
その他	27	24	△ 2
計	9,832	9,440	△ 391

(11) セグメント別売上高

事業の種類		前第1四半期 連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)		増減		前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)	構成比(%)
飲料	外部顧客に対するもの	26,294		23,017		△ 3,276	△ 12.5	88,311	
	セグメント間取引	—		—		—		—	
	計	26,294	51.2	23,017	47.8	△ 3,276	△ 12.5	88,311	47.7
食品	外部顧客に対するもの	7,072		7,115		42	0.6	28,092	
	セグメント間取引	—		—		—		—	
	計	7,072	13.8	7,115	14.8	42	0.6	28,092	15.1
ギフト	外部顧客に対するもの	2,054		2,218		164	8.0	7,509	
	セグメント間取引	—		—		—		—	
	計	2,054	4.0	2,218	4.6	164	8.0	7,509	4.1
生鮮野菜	外部顧客に対するもの	2,226		2,279		53	2.4	6,531	
	セグメント間取引	—		—		—		—	
	計	2,226	4.3	2,279	4.7	53	2.4	6,531	3.5
通販	外部顧客に対するもの	1,408		1,247		△ 160	△ 11.4	6,178	
	セグメント間取引	—		—		—		—	
	計	1,408	2.7	1,247	2.6	△ 160	△ 11.4	6,178	3.3
業務用	外部顧客に対するもの	9,007		8,838		△ 169	△ 1.9	36,464	
	セグメント間取引	—		—		—		—	
	計	9,007	17.5	8,838	18.4	△ 169	△ 1.9	36,464	19.7
その他	外部顧客に対するもの	66		93		27	40.7	328	
	セグメント間取引	1		2		0		4	
	計	68	0.1	96	0.2	28	41.2	332	0.2
	外部顧客に対するもの	48,130		44,811		△ 3,318	△ 6.9	173,416	
	セグメント間取引	1		2		0		4	
	食品セグメント計	48,131	93.6	44,813	93.1	△ 3,317	△ 6.9	173,421	93.7
物流	外部顧客に対するもの	324		257		△ 67	△ 20.7	1,139	
	セグメント間取引	2,655		2,779		123		9,389	
	計	2,980	5.8	3,037	6.3	56	1.9	10,529	5.7
不動産	外部顧客に対するもの	165		128		△ 37	△ 22.5	578	
	セグメント間取引	135		142		6		546	
	計	300	0.6	270	0.6	△ 30	△ 10.1	1,125	0.6
	外部顧客に対するもの	490		385		△ 104	△ 21.3	1,717	
	セグメント間取引	2,791		2,922		130		9,936	
	その他セグメント計	3,281	6.4	3,307	6.9	26	0.8	11,654	6.3
	セグメント売上高	51,413	100.0	48,121	100.0	△ 3,291	△ 6.4	185,075	100.0
	セグメント間取引	△ 2,792	—	△ 2,924	—	△ 131		△ 9,941	—
	連結売上高	48,620	—	45,197	—	△ 3,423	△ 7.0	175,134	—

(注) 1. 金額は消費税等を含めておりません。

2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次の通りであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)		前連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)	金額(百万円)	割合(%)
伊藤忠商事㈱	10,884	22.4	10,021	22.2	37,628	21.5

(12) 四半期損益情報

(単位：百万円)

前連結会計年度	第1四半期 連結会計期間	第2四半期 連結会計期間	第3四半期 連結会計期間	第4四半期 連結会計期間	通期
	(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	(自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	(自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	(自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
売上高	48,620	49,559	39,803	37,150	175,134
(対前年同期増減率)	(△8.2%)	(△13.3%)	(△18.4%)	(△10.7%)	(△12.6%)
営業利益	1,504	1,336	1,735	△129	4,447
(対売上高比率)	(3.1%)	(2.7%)	(4.4%)	(△0.3%)	(2.5%)
経常利益	1,682	1,290	1,435	△159	4,249
(対売上高比率)	(3.5%)	(2.6%)	(3.6%)	(△0.4%)	(2.4%)
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,483	1,337	593	△1,151	2,262
(対売上高比率)	(3.1%)	(2.7%)	(1.5%)	(△3.1%)	(1.3%)
四半期(当期)純利益	693	407	△89	988	2,000
(対売上高比率)	(1.4%)	(0.8%)	(△0.2%)	(2.7%)	(1.1%)

(単位：百万円)

当連結会計年度	第1四半期 連結会計期間	(*)第2四半期 連結会計期間予想	第3四半期 連結会計期間	第4四半期 連結会計期間	通期予想
	(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	(自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	(自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	(自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)	(自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)
売上高	45,197	54,803			180,000
(対前年同期増減率)	(△7.0%)	(10.6%)			(2.8%)
営業利益	2,802	1,798			6,800
(対売上高比率)	(6.2%)	(3.3%)			(3.8%)
経常利益	3,129	1,471			7,000
(対売上高比率)	(6.9%)	(2.7%)			(3.9%)
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,117	1,083			6,500
(対売上高比率)	(6.9%)	(2.0%)			(3.6%)
四半期(当期)純利益	1,948	452			3,800
(対売上高比率)	(4.3%)	(0.8%)			(2.1%)

(*) 第2四半期連結会計期間予想は、公表している第2四半期連結累計期間予想から第1四半期連結会計期間実績を差し引いた数値であります。

(13) 事業別連結営業利益

<前連結会計年度>

(単位：百万円)

平成21年3月期第1四半期連結会計期間（平成20年4月1日～平成20年6月30日）－実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	28,348	7,072	2,226	1,408	9,007	556	-	48,620
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	2,792	△ 2,792	-
計	28,348	7,072	2,226	1,408	9,007	3,349	△ 2,792	48,620
II 営業費用	27,456	6,553	2,531	1,364	8,904	3,098	△ 2,792	47,115
営業利益	892	518	△ 304	44	103	250	-	1,504
売上高営業利益率(%)	3.2%	7.3%	△ 13.7%	3.1%	1.1%	7.5%	-	3.1%

平成21年3月期第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日～平成20年9月30日）－実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	28,821	7,474	1,394	2,116	9,268	485	-	49,559
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	2,799	△ 2,799	-
計	28,821	7,474	1,394	2,116	9,268	3,284	△ 2,799	49,559
II 営業費用	28,933	6,318	1,612	1,617	9,404	3,136	△ 2,799	48,223
営業利益	△ 112	1,155	△ 218	498	△ 135	148	-	1,336
売上高営業利益率(%)	△ 0.4%	15.5%	△ 15.6%	23.5%	△ 1.5%	4.5%	-	2.7%

平成21年3月期第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）－実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	57,170	14,546	3,620	3,524	18,276	1,041	-	98,179
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	5,592	△ 5,592	-
計	57,170	14,546	3,620	3,524	18,276	6,634	△ 5,592	98,179
II 営業費用	56,389	12,872	4,143	2,981	18,308	6,234	△ 5,592	95,338
営業利益	780	1,674	△ 522	542	△ 32	399	-	2,841
売上高営業利益率(%)	1.4%	11.5%	△ 14.4%	15.4%	△ 0.2%	6.0%	-	2.9%

<当連結会計年度>

(単位：百万円)

平成22年3月期第1四半期連結会計期間（平成21年4月1日～平成21年6月30日）－ 実績

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	25,236	7,115	2,279	1,247	8,838	479	-	45,197
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	2,924	△ 2,924	-
計	25,236	7,115	2,279	1,247	8,838	3,404	△ 2,924	45,197
II 営業費用	23,687	6,362	2,300	1,197	8,532	3,239	△ 2,924	42,394
営業利益	1,549	752	△ 20	50	306	165	-	2,802
売上高営業利益率(%)	6.1%	10.6%	△ 0.9%	4.0%	3.5%	4.8%	-	6.2%

平成22年3月期第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日～平成21年9月30日）－ 差引予想

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	32,764	7,085	1,621	2,353	10,462	521	-	54,803
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	3,276	△ 3,276	-
計	32,764	7,085	1,621	2,353	10,462	3,796	△ 3,276	54,803
II 営業費用	32,013	6,338	1,800	2,103	10,368	3,661	△ 3,276	53,006
営業利益	751	748	△ 180	250	94	135	-	1,798
売上高営業利益率(%)	2.3%	10.6%	△ 11.1%	10.6%	0.9%	3.6%	-	3.3%

平成22年3月期第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）－ 予想

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	58,000	14,200	3,900	3,600	19,300	1,000	-	100,000
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	6,200	△ 6,200	-
計	58,000	14,200	3,900	3,600	19,300	7,200	△ 6,200	100,000
II 営業費用	55,700	12,700	4,100	3,300	18,900	6,900	△ 6,200	95,400
営業利益	2,300	1,500	△ 200	300	400	300	-	4,600
売上高営業利益率(%)	4.0%	10.6%	△ 5.1%	8.3%	2.1%	4.2%	-	4.6%

<増減>

(単位：百万円)

第1四半期連結会計期間 - 増減

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	△ 3,112	43	53	△ 160	△ 169	△ 77	-	△ 3,423
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	131	△ 131	-
計	△ 3,112	43	53	△ 160	△ 169	55	△ 131	△ 3,423
II 営業費用	△ 3,769	△ 191	△ 231	△ 167	△ 372	141	△ 131	△ 4,721
営業利益	657	234	284	6	203	△ 85	-	1,297

第2四半期連結会計期間 - 増減

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	3,943	△ 389	227	237	1,194	36	-	5,244
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	477	△ 477	-
計	3,943	△ 389	227	237	1,194	512	△ 477	5,244
II 営業費用	3,080	20	188	486	964	525	△ 477	4,783
営業利益	863	△ 407	38	△ 248	229	△ 13	-	462

第2四半期連結累計期間 - 増減

	飲料	食品	生鮮	通販	業務用	その他計	消去 又は全社	連結
I 売上高								
外部顧客に対する売上高	830	△ 346	280	76	1,024	△ 41	-	1,821
内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	608	△ 608	-
計	830	△ 346	280	76	1,024	566	△ 608	1,821
II 営業費用	△ 689	△ 172	△ 43	319	592	666	△ 608	62
営業利益	1,520	△ 174	322	△ 242	432	△ 99	-	1,759

(14) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第1四半期 会計期間末 (平成20年6月30日)		当第1四半期 会計期間末 (平成21年6月30日)		増 減 金 額	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)		
		金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比	
(資産の部)									
I 流 動 資 産									
現金及び預金		2,524		8,167		5,643	5,262		
受取手形		46		49		3	47		
売掛金		28,641		26,909		△ 1,732	22,504		
有価証券		5,301		13,997		8,696	9,208		
商品及び製品		7,494		7,248		△ 246	5,989		
仕掛品		13		29		15	32		
原材料及び貯蔵品		10,737		13,810		3,073	14,173		
前払費用		4,315		3,712		△ 602	4,426		
繰延税金資産		913		668		△ 245	367		
短期貸付		554		1,504		949	1,104		
未収入金		3,720		1,500		△ 2,219	1,588		
デリバティブ債権		3,632		2,739		△ 892	2,868		
その他の債権		1,856		—		△ 1,856	149		
貸倒引当金		475		91		△ 383	32		
		△ 56		△ 58		△ 1	△ 42		
流動資産合計		70,169	53.6	80,371	56.8	10,202	67,713		52.5
II 固 定 資 産									
有形固定資産									
建物(純額)		8,031		9,503		1,471	9,647		
取得価額		19,771		24,268		4,497	24,234		
減価償却累計額		11,739		14,764		3,025	14,587		
構築物(純額)		832		1,003		171	1,013		
取得価額		3,378		4,016		638	3,989		
減価償却累計額		2,546		3,013		466	2,976		
機械及び装置(純額)		8,053		9,935		1,881	10,476		
取得価額		40,630		51,016		10,385	50,954		
減価償却累計額		32,577		41,081		8,503	40,478		
車両運搬具(純額)		7		5		△ 2	5		
取得価額		82		87		4	87		
減価償却累計額		74		81		7	81		
工具、器具及び備品(純額)		542		536		△ 6	544		
取得価額		4,173		4,477		303	4,474		
減価償却累計額		3,630		3,940		309	3,930		
土地		2,484		5,161		2,677	5,161		
リース資産(純額)		1,350		1,234		△ 116	1,329		
取得価額		3,024		2,665		△ 359	2,914		
減価償却累計額		1,674		1,430		△ 243	1,585		
建設仮勘定		236		154		△ 82	82		
有形固定資産合計		21,539	16.4	27,535	19.4	5,995	28,261		21.9
無形固定資産									
借地権		0		155		155	155		
商標		132		102		△ 29	110		
ソフトウエア		1,475		1,635		159	1,659		
その他の債権		35		45		9	45		
無形固定資産合計		1,644	1.3	1,938	1.4	294	1,970		1.5
投資その他の資産									
投資有価証券		14,792		12,253		△ 2,539	11,387		
関係会社株		9,497		9,987		490	9,987		
出資		15		15		—	15		
関係会社出資		1,142		1,142		—	1,142		
関係会社長期貸付		10,350		6,280		△ 4,070	6,060		
破産更生債権		35		3		△ 32	3		
長期前払費用		169		102		△ 67	110		
繰延税金資産		90		719		629	1,069		
保険積立		398		273		△ 125	273		
敷金		705		655		△ 50	659		
その他の債権		461		464		3	466		
貸倒引当金		△ 159		△ 134		25	△ 132		
投資その他の資産合計		37,501	28.7	31,763	22.4	△ 5,737	31,044		24.1
固定資産合計		60,685	46.4	61,236	43.2	551	61,277		47.5
資産合計		130,854	100.0	141,608	100.0	10,754	128,990		100.0

(単位：百万円、%)

科 目	期 別		前第1四半期 会計期間末 (平成20年6月30日)		当第1四半期 会計期間末 (平成21年6月30日)		増 減		前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	金額	構成比		
(負債の部)										
I 流動負債										
支払手形	636		605		△	31		383		
買掛金	16,835		14,477		△	2,358		11,844		
短期社債	—		10,000			10,000		8,000		
短期借入金	950		5,200			4,250		700		
一年内返済予定の長期借入金	2,000		2,400			400		2,400		
リース負債	602		512		△	90		539		
未払払費	9,865		8,894		△	971		7,964		
未払法人税等	365		379			13		362		
未払消費税等	674		1,055			380		—		
預り金	253		381			128		10		
前受収益	450		188		△	262		116		
賞与引当金	5		5		△	0		6		
役員賞与引当金	823		810		△	12		942		
設備関係支払手形	18		—		△	18		—		
デブリの債権	70		60		△	9		120		
その他	—		840			840		—		
流動負債合計	391		19		△	372		1		
流動負債合計	33,944	25.9	45,830	32.4		11,885		33,392	25.9	
II 固定負債										
長期借入金	5,000		4,500		△	500		4,600		
退職給付引当金	830		702		△	128		868		
受入敷金の保証金	1,556		2,151			595		2,076		
その他	351		333		△	18		342		
固定負債合計	208		243			35		236		
固定負債合計	7,947	6.1	7,931	5.6	△	16		8,123	6.3	
負債合計	41,891	32.0	53,761	38.0		11,869		41,516	32.2	
(純資産の部)										
I 株主資本										
資本金	19,985	15.3	19,985	14.1	—	—		19,985	15.5	
資本剰余金	23,733	18.1	23,733	16.8	—	—		23,733	18.4	
資本準備金	23,733		23,733		—	—		23,733		
利益剰余金	42,768	32.7	44,597	31.4	1,829	1,829		44,150	34.2	
利益準備金	1,193		1,193		—	—		1,193		
その他利益剰余金	41,575		43,404		1,829	1,829		42,957		
特別償却準備金	29		10		△	19		10		
固定資産圧縮積立金	906		867		△	39		867		
株式消却積立金	3,256		3,256		—	—		3,256		
トヨタトヨタ記念基金	50		50		—	—		50		
退職給与積立金	175		175		—	—		175		
配当準備積立金	330		330		—	—		330		
別途積立金	32,810		33,810		1,000	1,000		32,810		
繰越利益剰余金	4,017		4,905		887	887		5,457		
株主資本合計	△ 44	△ 0.0	△ 202	△ 0.1	△ 158	△ 200		△ 0.2		
株主資本合計	86,443	66.1	88,114	62.2	1,670	87,668		67.9		
II 評価・換算差額等										
その他有価証券評価差額金	1,410	1.1	234	0.2	△ 1,175	△ 282		△ 0.2		
繰延ヘッジ損益	1,108	0.8	△ 501	△ 0.4	△ 1,610	89		0.1		
評価・換算差額等合計	2,518	1.9	△ 267	△ 0.2	△ 2,785	△ 193		△ 0.1		
純資産合計	88,962	68.0	87,846	62.0	△ 1,115	87,474		67.8		
負債純資産合計	130,854	100.0	141,608	100.0	10,754	128,990		100.0		

(注)この四半期個別貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(15) 四半期個別損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	前第1四半期 累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)		当第1四半期 累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)		増 減		前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	
		金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
		I 売 上 高	44,031	100.0	41,509	100.0	△ 2,522	△ 5.7	156,698
II 売 上 原 価	23,267	52.8	21,125	50.9	△ 2,142	△ 9.2	80,493	51.4	
売 上 総 利 益	20,764	47.2	20,384	49.1	△ 379	△ 1.8	76,204	48.6	
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	19,340	44.0	17,704	42.6	△ 1,636	△ 8.5	69,966	44.6	
営 業 利 益	1,423	3.2	2,680	6.5	1,256	88.2	6,237	4.0	
IV 営 業 外 収 益									
受 取 利 息	61		39		△ 21		223		
有 価 証 券 利 息	11		10		△ 1		35		
受 取 配 当 金	193		201		7		326		
貸 貸 収 入	50		62		12		206		
為 替 差 益	39		25		△ 14		—		
雑 収 入	84		132		48		388		
営 業 外 収 益 合 計	440	1.0	470	1.1	30	6.8	1,181	0.7	
V 営 業 外 費 用									
支 払 利 息	39		41		1		151		
貸 貸 収 入 原 価	23		34		11		109		
休 止 固 定 資 産 減 価 償 却 費	50		—		△ 50		161		
為 替 差 損	—		—		—		43		
雑 支 出	8		38		30		206		
営 業 外 費 用 合 計	121	0.2	114	0.3	△ 6	△ 5.3	672	0.4	
経 常 利 益	1,743	4.0	3,036	7.3	1,292	74.1	6,746	4.3	
VI 特 別 利 益									
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	—		—		—		4		
固 定 資 産 売 却 益	0		—		△ 0		0		
投 資 有 価 証 券 売 却 益	—		—		—		1		
特 別 利 益 合 計	0	0.0	—	—	△ 0	△ 100.0	6	0.0	
VII 特 別 損 失									
固 定 資 産 処 分 損	7		6		△ 0		986		
リ ー ス 会 計 基 準 の 適 用 に 伴 う 影 響 額	87		—		△ 87		87		
投 資 有 価 証 券 売 却 損	—		—		—		0		
投 資 有 価 証 券 評 価 損	—		4		4		574		
関 係 会 社 株 式 評 価 損	—		—		—		2,155		
ゴ ル フ 会 員 権 評 価 損	—		—		—		21		
関 係 会 社 支 援 損	—		40		40		346		
特 別 損 失 合 計	94	0.3	52	0.1	△ 42	△ 44.9	4,172	2.7	
税 引 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,649	3.7	2,984	7.2	1,335	81.0	2,580	1.6	
法 人 税 等	651	1.4	1,044	2.5	392	60.3	201	0.1	
四 半 期 (当 期) 純 利 益	997	2.3	1,939	4.7	942	94.4	2,378	1.5	

(注) この四半期個別損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

当資料お取扱い上の注意点

当資料はカゴメの現在の計画、見通し、戦略などのうち歴史的
事実でないものは、現在入手可能な情報から得られたカゴメの
経営者の判断に基づいております。従いまして、これら業績見
通しのみには全面的な依拠することは控えるようお願い致しま
す。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績
見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきくだ
さい。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、以下のよ
うなものが含まれます。すなわち、 天候、特に夏場の低温
異物混入等の製品事故 カゴメの事業領域を取り巻く経済情
勢、特に消費動向 変わりやすい顧客嗜好などを特徴とする激
しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる製品
やサービスをカゴメが企画・開発し続けていく能力、などで
す。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるも
のではありません。また当資料は、あくまでカゴメをより深く
理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めす
るためのものではありません。さらに当資料に記載されている
市場などのデータ等におきましても、当社が信頼に足りかつ正
確であると判断した情報に基づき作成しておりますが、将来の
予測のみならず過去の部分も含めて、見直し等により予告なし
に変更することがありますので注意ください。